

少年男子団体 4位

相撲

(土浦市霞ヶ浦文化体育館)
 館
 ○成年団体予選1回戦
 静 岡2-1 広島
 渡 辺おだし 田原
 ○宇佐見よりきり 谷中
 ○久保よりきり 村松
 ▼同予選2回戦
 長 野3-0 静岡
 ○松原よりたお 渡辺
 ○横山つねな 宇佐見
 ○渡辺おだし 久保
 兵 庫3-0 静岡
 ○神崎つきたお 渡辺
 ○太治よりたお 宇佐見
 ○尾崎よりたお 久保

▽同予選3回戦
 静岡 岡2-1 沖縄
 渡 辺こてな 山城
 ○宇佐見よりたお 山本
 ○久保おだし 城間
 ▼少年団体決勝トーナメント1回戦
 静岡 岡4-1 新潟
 上 條よりたお 栗田
 ○岡田あひせ 五十嵐
 ○土屋和よりたお 深沢
 ○大桑つきだし 長谷川
 ○武井よりたお 竹岡

▽同準々決勝
 静岡 岡4-1 神奈川
 上 條すくい 斎藤
 ○岡田ひきわと 金子



相撲少年男子団体に4位に入った静岡
 =茨城県土浦市の霞ヶ浦文化体育館

○土屋和 おくりだ ムンク
 ○大桑つきたお 野地
 ○武井よりきり 小原
 ▼同準決勝

鳥 取3-2 静岡
 小 関おだし 上 條
 ○延原つきだし 岡田
 ○向中野つきわと 土屋和
 ○落合よりきり 大桑
 志 戸おだし 武井
 ▼同3位決定戦
 熊 本4-1 静岡
 ○草野みはたき 上 條
 ○北野すくい 岡田
 ○山本おだし 土屋和
 ○花岡ひきわと 大桑
 川 副おだし 武井
 ▼同個人決勝トーナメント1回戦
 松永シヨ 不戦勝 岡田晃周
 子 葉・拓 (飛龍高)
 大 紅 陵 高
 武 井 朔 太 (飛龍高)
 郎 (飛龍高) おしだ 渡合哲也
 武 井 朔 太 (飛龍高) おしだ 渡合哲也
 土 屋 和 也 (飛龍高) おしだ 可貴秀太
 (飛龍高) おしだ 石川 金
 大 桑 元 揮 つきたお 花岡真生
 (飛龍高) つきたお (熊本 文
 徳高)

▽同決勝トーナメント2
 回戦
 江 連 春 樹 おしだ 上 條 深 能
 (茨城・水 戸農高)

鳥井颯人 武井朔太
 茨城・東 洋大牛久 なる
 高 土屋和也 栗田裕有
 大桑元揮 よりき 山崎勝磨
 檀南高) けだしな 青森三
 本木農高
 行大成 したて 土屋和也
 (鹿児島 檀南高)
 大桑元揮 つきたお 神歩武
 (埼玉・埼 玉栄高)
 ▼同準々決勝
 大桑元揮 つきたお 行大成
 (鹿児島 檀南高)
 ▼同3位決定戦
 江連春樹 よりき 大桑元揮
 (茨城・水 戸農高)

岡田を中心に攻めの相撲を貫き、下級生の武井も団体戦全勝と存在感を示した。
 個人では全国高校総体を制した大桑が4位。全国2冠を逃したが「持ち味の押し相撲ができた。悔しくはない」と納得の表情を浮かべた。3年間、切磋琢磨(せつさたくま)してきた仲間と団体を戦い抜き「高校生活最後の大会で一緒に戦えてうれしかった。楽しかった」と笑顔で締めくくった。

大桑、個人も4位
 「押し相撲できた」
 飛龍高で編成した相撲少年男子団体は21年ぶりに4強入りし、昨年の16強から躍進した。栗原監督は「一人一人が自分の相撲をどりきつてくれた」と目を細めた。

選手は8強で終えた夏の全国高校総体の課題を振り返り、団体に向けて準備を整えてきた。予選3戦をいずれも5-0で完勝し、1位で決勝トーナメントに進出。大桑、土屋和、